

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
232132087	健康栄養情報処理演習	小林 沙綾			1	必修	3後期

科目の概要

管理栄養士業務では、日々の食習慣や食行動をはじめとした健康・栄養上の問題点を把握するためにアンケート調査を実施し、その結果を適切に解析・評価・フィードバックする総合的な情報処理能力が求められる。
 本科目では、DP2・3・4に記載があるように、自立した社会人として必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身に付け、尚且つ、疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を得た上で人々の日常生活を健康の面から支援することができる管理栄養士の育成を目指す。具体的には、既存資料を参考に健康・栄養課題について調査を実施し、管理栄養士業務に関わりのある統計ソフトを用いて解析することで、管理栄養士に必要な専門的知識・技能である情報処理技術と統計の基本を修得する。また、その課程をグループごとにまとめ、相互に発表し意見交換を行う。

学修内容	到達目標
① 倫理的配慮を踏まえて正しく情報収集を行う。 ② エクセルや統計ソフトを用いて、統計学の基礎を習得する。 ③ データにふさわしい検定法を理解する。 ④ 自作のアンケート調査結果を統計解析して、パワーポイントでの発表とレポート作成を行う。	① 倫理的配慮を踏まえて正しく情報収集（獲得）を行うことができる。 ② エクセルや統計ソフトを用いて、基本的な統計処理（獲得）を行うことができる。 ③ データにふさわしい検定法が理解（活用）できる。 ④ 自作のアンケート調査結果を統計解析して、パワーポイントでの発表とレポートが作成（解決）できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	学修内容を修得するため、自発的に予習・復習に取り組むことができる。重要点や疑問点を抽出することができる。
	働きかけ力	
	実行力	より深い学びにつなげられるよう、自ら学習目標を立て、意欲的に学習に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	学修内容の疑問点や課題を抽出し、その内容を解決するために自己学修に取り組むことができる。
	計画力	
	創造力	今までの知識を活用しつつ、新たな知識の獲得のための自己学修ができる。
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめて発言することができる。分からないことや疑問に感じたことに対し、積極的に質問することができる。学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。
	傾聴力	実習内容や他者の意見を丁寧に聞き、相手が伝えたい内容と自らの理解をすり合わせるることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。提出物を期限までに提出できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。資料を適宜配布する。

オープンエデュケーション：
【STEAM Library】 世界はデータで出来ている～STEAM探究のための統計・データサイエンスの道具箱～
<https://www.steam-library.go.jp/content/173>

他科目との関連、資格との関連

健康栄養情報処理演習はアップグレード科目の一部であり、今までに学修した内容を応用する。
 資格との関連：栄養士、管理栄養士、栄養教諭一種、食品衛生管理者・監視員

学修上の助言	受講生とのルール
パソコンを使うため、基礎的な能力（エクセルによる表計算やパワーポイントの操作）を身に付けておく。 データ処理や統計解析の説明後、実際にデータを使って統計解析を行い、授業終了時に成果を提出する。	授業で配布する資料の予備は原則保管しない。各自でしっかり管理すること。 授業中の私語は慎み、積極的に課題に取り組むこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	5	①	✓			授業内で紹介した内容を理解し、自身の見解を論理的な文章で論じているかを評価する。テキスト、資料、ノート等持込不可とする。 【pisa型学力】獲得・活用・解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：80% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：10%
				②	✓			
				③	✓			
				④				
	平常評価	小テスト	35	①	✓			授業内で紹介した内容を理解し、正しい回答をできるかを評価する。テキスト、資料、ノート等持込不可とする。 【pisa型学力】獲得・活用・解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：80% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：10%
				②	✓			
				③	✓			
				④				
		レポート	35	①	✓			「評価基準表（ルーブリック）」を用いて、レポートを評価する。レポート作成に関する説明の際に「評価基準表（ルーブリック）」を掲示する。なお、提出期限までにレポートを提出しなかった場合は、当該評価配点は0点とする。 【pisa型学力】獲得・活用・解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：10% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：45% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：45%
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	15	①	✓			相互評価を点数化し7点、教員の評価を8点の15点満点とする。 なお、プレゼンテーションの相互評価は、他者を評価し、他者から評価されることが目的である。 評価項目については、プレゼンテーションの事前に発表する。 【pisa型学力】獲得・活用・解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：10% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：80%
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
	学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			(主体性) 自発的に予習・復習に取り組み、学修内容の要点をまとめることができる。 (実行力) 自ら学習目標を立て、意欲的に学習に取り組むことができる。 (課題発見力) 学修内容の疑問点や課題を抽出することができる。 (創造力) 授業で学修した内容を基に、向き合うべき課題を創造できる。 (発信力) 学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。疑問点や質問に対して自分の考えを発信できる。 (傾聴力) 話す相手に意識を向け、必要なことはメモを取る。 (規律性) 提出物を期限までに提出できる。設定したルールを守ることができる。受講態度によって1-2点を減点する。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）は、データ集計および統計解析を的確に行うことができ、その結果を正確に読み取ることができる。自ら率先して課題を見付け、調査、集計、統計解析を行うことができる。得られた成果を的確にまとめ、発表することができる。他のグループの発表に対して、積極的に意見が出せる。 A（優）は、上記データ集計および統計解析を理解・活用し、発表およびレポートを作成することができる。	データ集計および統計解析を行うことができ、その結果を読み取ることができる。自ら課題を見つけ、調査、集計、統計解析を行うことができる。得られた成果をまとめ、発表することができる。他のグループの発表に対して、意見が出せる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	・オリエンテーションと身体計測 ・データ整理の基礎 (1) データの種類と代表値	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	健康情報処理演習の授業概要について理解している。 データの種類と代表値について理解している。	(予習) シラバスを読んでき。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・データ整理の基礎 (2) 集団の調査方法	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	集団の調査方法を理解している。	(予習) 集団の調査方法について検索して調べてくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・データ整理の基礎 (3) 図表作成と読み取り方	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	データに応じた図表を作成することができる。	(予習) 図表の作成方法について検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	・検定・解析(1) 検定の理論と捉え方 【オンデマンド配信】	配信された資料による講義 Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	授業内で紹介した用語を1つ以上説明できる。	(予習) 検定について検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・検定・解析(2) 対応のない検定の方法	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	資料を見ながら対応のない検定を行うことができる。	(予習) 検定について検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	・検定・解析(3) 対応のある検定の方法	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	資料を見ながら対応のある検定を行うことができる。	(予習) 検定について検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・アンケート調査(1) アンケート調査の概要	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	授業内で紹介した用語を1つ以上説明できる。	(予習) 論文を検索し、既存のアンケート票を検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・アンケート調査(2) 調査票および同意書の作成	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	アンケート調査票を完成させることができる。	(予習) 論文を検索し、既存のアンケート票を検索してくる。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	・アンケート調査(3) 調査の実施	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	アンケート調査を実施することができる。	(予習) アンケート調査の依頼方法を考える。 (復習) 授業内容を整理し、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・アンケート調査(4) 調査結果の集計・解析①	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	アンケート結果を集計・解析し、データを要約することができる。	(予習) 調査票の集計・解析方法を整理する。 (復習) 効率の良い集計・解析方法を整理する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・アンケート調査(5) 調査結果の集計・解析②	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	アンケート結果を集計・解析し、データを要約することができる。	(予習) 調査票の集計・解析方法を整理する。 (復習) 効率の良い集計解析方法を整理する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・アンケート調査(6) 発表準備	講義 グループワークとディスカッション Google Classroomを用いた資料の配布、課題の提出	発表練習に取り組むことができる。	(予習) 発表内容を確認しておく。 (復習) 練習において生じた問題点を解決しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	発表・まとめ(1) アンケート結果の発表①	発表	調査結果をグループにてパワーポイントで発表できる。 発表に対し意見や質問ができる。	(予習) グループで発表の練習を行う。 (復習) 発表内容をふりかえり、指摘された点を理解しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	発表・まとめ(2) アンケート結果の発表②	発表	調査結果をグループにてパワーポイントで発表できる。 発表に対し意見や質問ができる。	(予習) グループで発表の練習を行う。 (復習) 発表内容をふりかえり、指摘された点を理解しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	まとめ・フィードバック	講義およびフィードバック 自身の振り返り (Google foams) 小テスト (Google Forms)	相互評価の結果をもとに改善点を1つ以上挙げることができる。	(予習) これまでの演習内容をふりかえり、要点をまとめておく。 (復習) これまでの配布資料を確認し、内容の理解を深める。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力